

証券コード：8566

# 事業のご報告

2014年3月期

(2013年4月1日～2014年3月31日)

業績・戦略編

リコーリース株式会社

トップメッセージ .....	1
連結業績のご報告 .....	5
会社情報・株主情報 .....	8
IRひろば .....	9
教えて! リコーリース .....	10

## 豊洲ウォーターフロント

リコーリースの本社がある東京都江東区の豊洲は、近年、開発がめざましい臨海エリア。東京湾を臨む豊洲公園は、子どもたちの遊び場やビジネスマンがほっと一息つく憩いの場として人気のスポットです。

### リコーイメージングのカメラで撮影しました

今回の撮影は、リコーイメージング製のデジタル一眼レフカメラ PENTAX K-5を使用しました。ウォーターフロントのビル群を際立たせるために、ピントを広い範囲で合わせるように撮影しました。

【製品等詳細はHPをご覧ください】 [www.ricoh-imaging.co.jp/japan/index.html](http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/index.html)

表紙について



## トップメッセージ

代表取締役 社長執行役員

## 松石 秀隆

【新社長プロフィール】

生年月日：1957年2月22日

出身地：福岡県北九州市

特技：人を好きになること

趣味：ラグビー観戦



## 社長就任にあたって

このたび、2014年4月1日付で代表取締役社長執行役員に就任いたしました。私は、経営とは「環境対応業」だと考えています。会社が継続的に成長を続けていくには、常に我々を取り巻く環境の変化を敏感に感じ取り、スピード感を持って行動することが重要です。社員の先頭に立ち、まず行動すること、それを率先して実行することが社長の使命だと考えています。



### 当期の業績と リース業界の動向について

4期連続の増収、  
取扱高<sup>\*</sup>は過去最高額となりました。

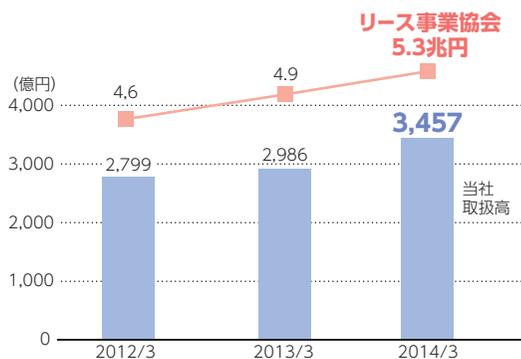
当期におけるわが国経済は、政府・日銀による財政・金融政策等を背景に、円安基調の定着による企業業績の回復、消費動向の改善などアベノミクス効果が地域経済にまで波及し、景気回復に着実な広がりを感じられるようになりました。

民間設備投資については企業の慎重な姿勢が見られるなか、2013年度のリース取扱高（公益社団法人リース事業協会統計）は、前期比8.3%増加の5兆2,971億円と5年ぶりに5兆円を回復しました。

このような経済環境のなか、当社グループでは「収益性を重視した優良案件の獲得」「ベンダー<sup>\*</sup>営業を軸とした営業資産の増大」「優良ユーザーへの接点営業強化」「新しい成長領域の創出」「復興需要への対応」を営業重点施策として業績拡大に取り組みました。

その結果、取扱高は前期比15.8%増の3,457億円と過去最高額になり、売上高も前期比5.1%増加し2,459億円と4期連続の増収となりました。一方、営業利益につきましては、前期の貸倒費用戻し入れが影響して、前期比5.7%減少し160億円となりました。また、当期純利益は前期比6.5%減少し95億円となりました。

## ■取扱高



より多くのお客様に、付加価値の高い  
商品・サービスを提供することで、  
「利益ある成長を続けるフィナンシャルサービス\*事業会社」を  
目指してまいります。



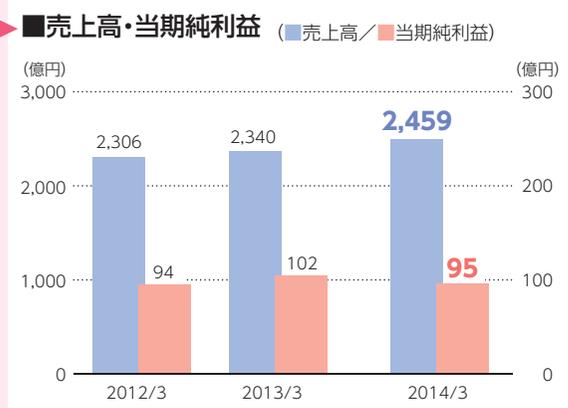
## 中・長期的な 成長戦略について

「利益ある成長を続けるフィナンシャル  
サービス事業会社」を目指すべく、  
新中期経営計画をスタートさせました。

当面わが国の経済は、緩やかながら景気は改善の  
方向に向かうものと思われ、企業収益が増加基調を  
維持することで設備投資需要は回復すると予想して  
います。一方で消費税の段階的な増税により増税前  
の特需と増税後の反動減などが懸念されます。

このような環境のもと、当社グループは2015年3  
月期を初年度とする新たな3か年中期経営計画を策  
定いたしました。新中計では、新たに①事務・情報分  
野、医療分野で業界トップを目指す②金融サービス  
事業の利益構成比を20%まで引き上げる③新しい  
分野へのチャレンジを目標として掲げ、事業基盤の  
強化と新しい成長領域の創出により優良資産を増  
大させるとともに、高効率・高収益体質をさらに強化  
し利益ある成長を着実に進めてまいります。

➡ 新中期経営計画の概要は、P3へ



## 当期の配当と 株主還元方針について

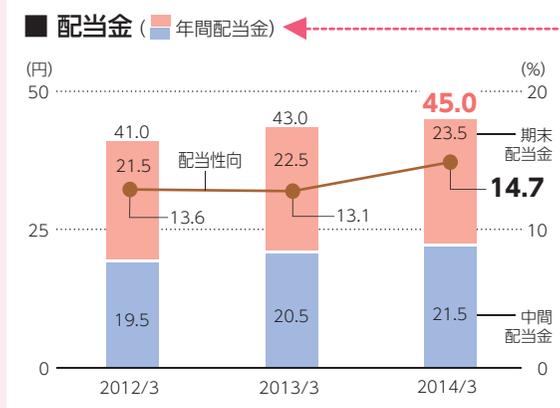
1996年の上場以来、  
19期連続増配を達成いたしました。

当社グループは、ROA・ROE等の主要な経営指  
標の向上を図りつつ、長期的に安定した株主還元を  
行うことを基本方針としています。当期の配当につ  
いては、前期から2円増配の45円(内期末配当金と  
して23円50銭)とさせていただきます。これによ  
り、1996年の上場以来、19期連続で増配\*となりま  
す。今後も安定した株主還元を継続できるよう努力  
してまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、  
心よりお願い申し上げます。

\*2000年3月期の株式分割による実質増配を含む

※「取扱高」「ベンダー」「フィナンシャルサービス」につい  
ては、P17の用語解説をご覧ください。

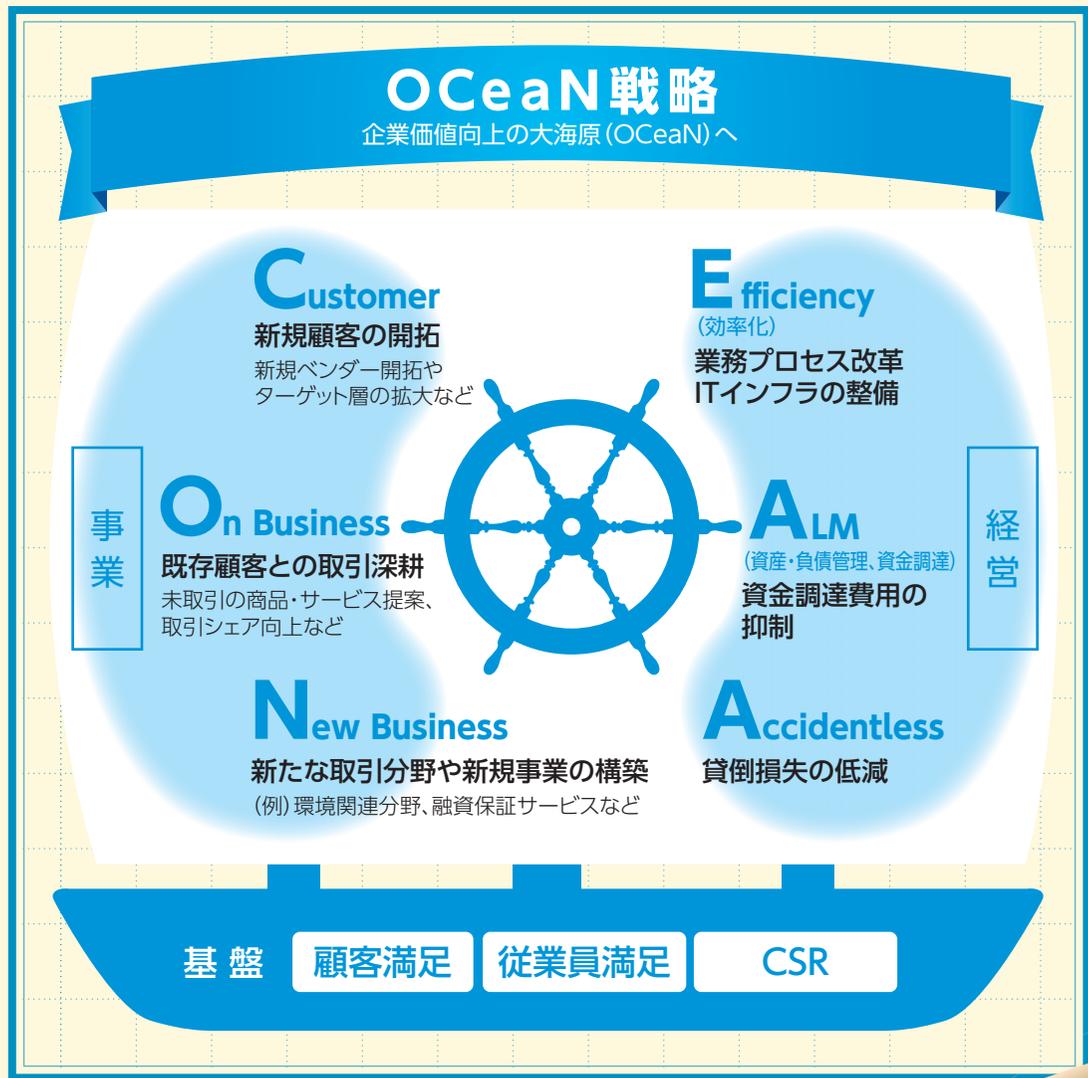


## 新中期経営計画 [重点施策]

「取引商品・地域」「顧客」「新規分野・事業」の拡大と経営基盤を  
強固にすることで収益を確保

### OCeaN戦略

企業価値向上の大海原 (OCeaN) へ



### 目標数値

	2014年3月期(実績)	2017年3月期(計画)	平均伸率
売上高	2,459 億円	2,800 億円	4.4 %
営業利益	160 億円	175 億円	2.9 %
当期純利益	95 億円	109 億円	4.4 %
売上高営業利益率	6.5 %	6.3 %	-
総資産当期純利益率(ROA)	1.29 %	1.3 %以上	-
自己資本当期純利益率(ROE)	7.78 %	7.4 %以上	-

## リース・割賦事業の戦略



取締役  
常務執行役員  
営業本部長  
吉川 淳

常務執行役員  
業務本部長  
眞鍋 求

### ■リース・割賦事業 取扱高目標 (億円)

	14/3 実績	中期目標(17/3)	
			平均伸率
事務用機器・ 情報関連機器	2,028	2,200	2.7%
医療機器	440	500	4.3%
リース・割賦事業計	3,209	3,660	4.5%

#### Q 中期経営計画での、 営業本部の戦略は何ですか？

取引シェアの高い既存の分野は効率化をすめ、成長分野へリソースをシフトします。また、顧客起点での提案活動を積極的に行い、取扱高の拡大、収益性向上を目指します。

#### Q 成長のために 強化する分野はどこですか？

事務用機器・情報関連機器に次ぐ第2の柱となった「医療・介護分野」、前中計で大きく伸長した「環境関連分野」に注力します。また、建設機械や車両など新規分野の拡大を目指します。さらに、市場規模は小さくても、当社の強みが活かせる分野は積極的に挑戦していきます。

➡ 「医療・介護分野」、「環境関連分野」は、P15～16特集①へ

#### Q 中期経営計画での、 業務本部の主要テーマは何ですか？

##### ONE業務

組織や担当者によるバラつきを無くし、業務品質を高める

##### 業務シェアの 推進

地域や担当の枠を超えて、相互に支援可能な体制を構築する

##### 人材育成

複数の業務を担当できるようにスキルアップを図る

業務に求められるのはQCD (Quality=正確性、Cost=効率性、Delivery=処理スピード) です。本中計では上記3点を主要テーマにしつつ、営業戦略に応じて業務体制を変革し、利益ある成長に寄与していきます。

#### 販売支援リースでの営業と業務 ～少額大量の契約を行うための両輪～

少額大量の契約を行う「販売支援リース」では、営業だけでなくそれを支える業務 (ITインフラ含む) が重要となります。営業・業務が両輪となって当社の成長を牽引していきます。

➡ 「販売支援リース」は、P17事業紹介へ

# 連結業績のご報告

## 連結貸借対照表の状況

### ●連結貸借対照表

(単位：億円)

科目	前期末 2013年3月31日	当期末 2014年3月31日
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>6,839</b>	<b>7,655</b>
現金及び預金	8	105
割賦債権	548	658
リース債権及び リース投資資産	4,442	4,896
営業貸付金	1,039	1,099
その他	906	988
貸倒引当金	△106	△93
<b>固定資産</b>	<b>165</b>	<b>194</b>
賃貸資産	97	123
社用資産等	20	22
投資その他の資産	53	54
貸倒引当金	△6	△5
<b>資産合計</b>	<b>7,005</b>	<b>7,849</b>

(単位：億円)

科目	前期末 2013年3月31日	当期末 2014年3月31日
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>2,921</b>	<b>3,358</b>
支払手形及び買掛金	204	325
短期借入金・CP*2	1,532	1,459
1年内償還・返済予定の 社債・長期借入金	731	1,100
その他	452	472
<b>固定負債</b>	<b>2,891</b>	<b>3,219</b>
社債・長期借入金	2,857	3,176
その他	33	43
<b>負債合計</b>	<b>5,813</b>	<b>6,577</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	1,186	1,267
その他の包括利益累計額	2	△0
少数株主持分	3	4
<b>純資産合計</b>	<b>1,191</b>	<b>1,271</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>7,005</b>	<b>7,849</b>

### 営業資産 (①+②+③+④)\*



好調な営業活動により営業資産残高は過去最高を更新

営業資産残高は、前期末比644億円増加の6,732億円となりました。取扱高の好調に伴い、リース・割賦事業、金融サービス事業、共に過去最高を更新しました。

※①～④合計額から割賦未実現利益を控除しています。

### 有利子負債 (⑤+⑥+⑦)



営業資産の増加に伴い有利子負債が増加

有利子負債は、前期末比615億円増加の5,736億円となりました。社債・長期借入金が318億円、1年内償還・返済予定の社債・長期借入金は369億円増加する一方、短期借入金・CPは72億円減少しました。

### 用語解説



※1 ROA (総資産当期純利益率)

当期純利益 ÷ 平均総資産 当社が目指す高収益体質の重要指標の1つ。

※2 CP (コマーシャルペーパー)

1年以内の返済を約束する約束手形。

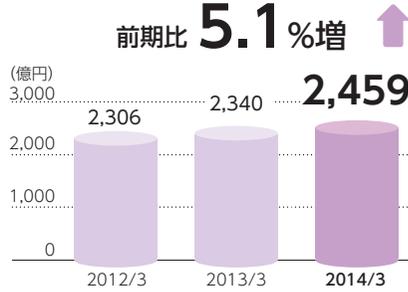
P5-7の業績数値は、億円未満の数値を切り捨てて処理しております。そのため、各科目の合計と合計欄の値、業績数値と増減の値が一致しない場合があります。

## 連結損益の状況

### ●取扱高

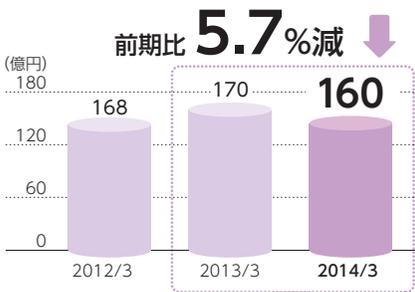


### ●売上高



取扱高は、前期比471億円増加の3,457億円となり、過去最高を更新しました。売上高は、前期比118億円増加の2,459億円となりました。主要ベンダーとの連携強化や新規分野の開拓などが増収に寄りました。

### ●営業利益



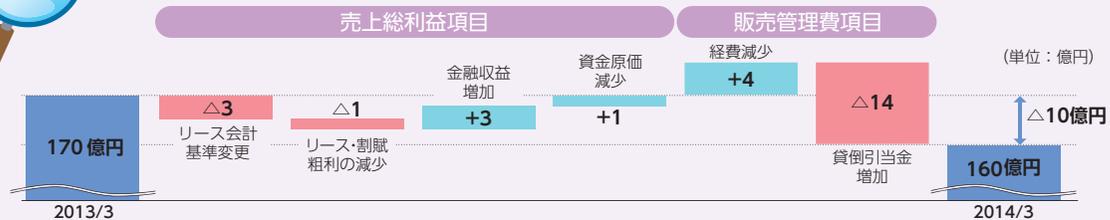
### ●当期純利益



営業利益は、前期に震災関連債権に対する貸倒費用の戻入れが利益を押し上げた反動で、前期比10億円減少の160億円となりました。また、当期純利益は、前期比6億円減少の95億円となりました。

さらに詳しく!

### 営業利益の前期比増減要因



## 自己資本比率とROAについて

	自己資本比率	ROA
リコーリース	16.1%	1.29%
上場リース会社(7社)	平均	10.8%
	最大	16.1%
	最小	7.2%

リース会社は、資金を調達して設備を購入し、それをひと月当たり少額のリース料で企業に利用していただいています。契約を獲得するほど、負債が増える構造になっているため、営業資産と負債が大きく、他業界と比べて自己資本比率が低いのが特徴です。そのため、資産全体の収益性を見る総資産当期純利益率(ROA)が重要な経営指標の一つとなります。当社は、上場リース会社中トップクラスの自己資本比率と高い水準のROAを維持しています。

2014年3月期、当社調べ



詳細はHPをご覧ください。

リコーリース ハイライト

検索

www.r-lease.co.jp/ir/finance/

HOME IR・財務情報 財務レポート 財務ハイライト

## セグメント情報

### リース・割賦事業

#### ポイント

- 事務用機器・情報関連機器の取扱高は初めて2,000億円を突破
- 医療機器の取扱高は、440億円と過去最高を更新
- リース料収入・割賦売上高ともに増加し、4期連続増収
- 前期の貸倒費用戻入れが影響し減益



### 金融サービス事業

#### ポイント

- 融資関連の取扱高はローン商品の拡充により前期比14.9%増加の248億円となり、営業資産残高は、前期末から81億円増加し993億円
- 集金代行サービスは中計目標の月間取扱件数100万件を達成
- 営業貸付収入、受取手数料ともに増加し、8期連続増収・5期連続増益



## 連結キャッシュ・フローの状況

### ●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科目	前期 2012年4月1日～ 2013年3月31日	当期 2013年4月1日～ 2014年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△495	△491
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	502	599
現金及び現金同等物の増減額	△1	97
現金及び現金同等物の期首残高	9	8
現金及び現金同等物の期末残高	8	105

営業活動によるキャッシュ・フローは、491億円の支出となりました。取扱高の増加により、リース物件など営業資産の購入が増えたことが原因です。回収するリース料以上に新たな契約が獲得できたことは、リース会社としては成長している証です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、599億円の収入となりました。主にリース物件購入や貸付などの増加を賄う資金調達によるものです。

用語解説

※セグメント利益 事業単位(セグメント)ごとの営業利益。

# 会社情報・株主情報

## 会社概要 (2014年3月31日現在)

商号	リコーリース株式会社 (RICOH LEASING COMPANY, LTD.)
資本金	7,896百万円
上場市場	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード:8566)
従業員	894名(連結)
設立	1976年12月

## 役員 (2014年6月17日現在)

取締役	執行役員
代表取締役 松石 秀隆	社長執行役員 松石 秀隆
取締役 長田 泰賢	専務執行役員 長田 泰賢
取締役 吉川 淳	常務執行役員 吉川 淳
取締役 佐藤 邦彦	常務執行役員 清見 純子
	常務執行役員 眞鍋 求
監査役	執行役員 中嶋 祥行
常勤監査役 石黒 一也	執行役員 武藤 裕文
社外監査役 皆川 邦仁	執行役員 中村 徳晴
社外監査役* 小林 貞五	執行役員 高木 明人
	執行役員 山田 裕治
	執行役員 佐野 弘純

\*印を付した監査役は株式会社東京証券取引所の定める独立役員です。

## 株式の状況 (2014年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	120,000,000 株
発行済株式の総数	31,243,223 株
株主数	18,810名(単元株主数 16,976名)

## 大株主上位5名 (2014年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社リコー	15,517	49.71
全国共済農業協同組合連合会	1,233	3.95
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	1,000	3.20
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	800	2.56
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	660	2.12

(注) 持株比率は自己株式(26,333株)を控除して計算しています。

## 営業拠点 (2014年3月31日現在)

北海道から沖縄まで、リコーリースは日本全国の地域をカバーしています。

北海道	札幌/旭川	中部	名古屋/静岡/金沢
東北	仙台/盛岡	関西	大阪/神戸/京都
関東	東京(本社・テクノレント)/立川/横浜 千葉/さいたま/宇都宮/水戸	中国・四国	広島/岡山/高松/松山
		九州	福岡/熊本/那覇



各営業拠点の住所と連絡先は、HPをご覧ください。

リコーリース 事業所一覧

検索

[www.r-lease.co.jp/info/company/index2.html](http://www.r-lease.co.jp/info/company/index2.html)

HOME 企業情報 事業所一覧・地域展開



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日	株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
定時株主総会	6月開催	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日	電話照会先	☎ 0120-782-031
単元株式数	100株		

## 株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について

- 証券会社に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社にお申し出ください。
- 特別口座の場合 上記三井住友信託銀行にお申し出ください。

## IRひろば

リコーリースと株主の皆様とのコミュニケーションページです。

## アンケート結果のご報告

「事業のご報告」発行の都度アンケートを実施しております。



会社の中期計画を示してほしい。

(60代男性)



当社では、新たな中期経営計画を策定いたしました。詳細はP2～P3「新中期経営計画」をご覧ください。



今後の成長戦略について教えてほしい。

(30代女性)



当社では「医療・介護」「環境関連」を成長分野として掲げています。詳細はP15～P16「成長分野への取り組み」をご覧ください。



リース事業にはあまりなじみがありませんので、その魅力を広く取り上げてほしい。(30代男性)



リースとレンタルの違い、リースのメリットをご説明しております。詳細はP10「教えて! リコーリース」をご覧ください。



その他、アンケート集計結果やさまざまなご意見はHPをご覧ください。

[リコーリース 結果報告](#) [www.r-lease.co.jp/ir/individual/enquete.html](http://www.r-lease.co.jp/ir/individual/enquete.html)[HOME](#) [IR・財務情報](#) [個人投資家のみなさま](#) [アンケート結果報告](#)

## 個人投資家向け会社説明会に参加

2013年9月5日、公益社団法人 日本証券アナリスト協会主催の「第35回個人投資家向け会社説明会」に参加しました。当日は約100名の個人投資家の皆様にご参加いただきました。説明会では、当社の事業や強みに加えて、今後の戦略などについて説明しました。



詳細はHPをご覧ください。

[リコーリース イベント情報](#) [www.r-lease.co.jp/ir/presen.html](http://www.r-lease.co.jp/ir/presen.html)[HOME](#) [IR・財務情報](#) [イベント情報](#)

## 株主優待のご案内

## ●長期保有優遇制度

株主の皆様へ長期的な視点で投資していただくために、株式保有期間に応じて、優待ランクが上がる長期保有優遇を行っております。

保有継続期間の認定は3月末を基準とし、保有確認は3月末と9月末の年2回行います。

## ●社会貢献型株主優待

当社では、2004年度から株主の皆様にお配りした優待品の使用額に応じて算出した金額を「緑の募金」(公益社団法人 国土緑化推進機構)に寄付しています。寄付金は、国内外の緑化活動や森づくりに携わる人材の育成などに活かされています。なお、2013年7月に240万円寄付しました。



詳細はHPをご覧ください。

[リコーリース 株主優待](#) [www.r-lease.co.jp/ir/yutai.html](http://www.r-lease.co.jp/ir/yutai.html)[HOME](#) [IR・財務情報](#) [株主優待のご案内](#)

## 優待品

## Aランク

保有継続期間  
3年以上QUOカード  
5,000円相当

## Bランク

保有継続期間  
1年以上QUOカード  
4,000円相当

## Cランク

保有継続期間  
1年未満QUOカード  
3,000円相当株主の皆様がQUOカードで  
買い物をしていただくこと…QUOカードは商品券として全国  
約50,000店舗でご利用いただけます。ご使用額に基づき算出した金額を  
リコーリースの負担で  
「緑の募金」へ寄付します寄付金は、国内外の緑化活動や森づくりにか  
かわる人材の育成などに活かされています。

優待品を使用することで、社会貢献活動に参加いただけます!

## 教えて! リコーリース

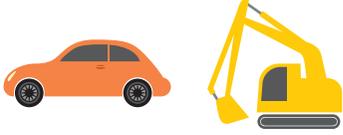
このコーナーでは株主の皆様のおさまざまな疑問にお答えします。



### ご存知ですか? 「リース」と「レンタル」の違い

#### リース

#### レンタル

対象物件 の事例	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●あらゆる動産が対象</li> <li>●ソフトウェアなど (物件は新品が基本)</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●CD、DVD、旅行用品</li> <li>●レンタカー、建設機械など (物件はレンタル会社の在庫品)</li> </ul>
使用者	特定1社の法人のお客様	不特定多数の法人／個人のお客様
契約期間	比較的長期間	比較的短期間
契約目的	物件の使用のほか、 資金効率、コスト管理、物件管理等を重視	物件の一時的使用を重視

#### 豆知識



当社の貸借対照表上、「リース資産」は流動資産の「リース債権及びリース投資資産」に計上され、一方「レンタル資産」は固定資産の「賃貸資産」に計上されています。



### お客様から見たリースのメリットは何でしょうか?



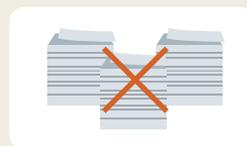
最新の設備が  
利用できます。



ご希望の設備を  
スムーズに導入できます。



1契約300万円(税抜)以下の  
少額リース取引等は  
賃貸借処理が可能です。



設備の管理事務の  
合理化が図れます。

#### TOPICS

2013年から2014年にかけて、WindowsXPのサポート終了が目前に迫ったことに伴い、情報セキュリティ上の問題が顕在化しました。そのため、販売元がXPからの移行支援策としてリースを利用したキャンペーンを実施するなど、最新の設備を使えるリースのメリットが積極的に活用されました。このXP特需は、当期業績にも寄与しました。

CSR  
PICK UP

## 「DBJ健康経営格付※1」で最高ランクを取得し、資金調達を実施

新聞掲載(日刊工業新聞14年3月26日付)

日本政策投資銀行より、金融業界で初めて「DBJ健康経営格付※1」を取得し、資金調達を実施しました。当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。客観的な評価を受けることで、さらに働きやすい企業風土醸成を目指します。



CSR

## 東洋経済新報社「CSR企業ランキング」で金融機関第10位にランクイン

### (株) Casaと業務提携

事業

新聞掲載(日刊工業新聞14年2月19日付、日経産業新聞14年2月25日付)

➡ 関連情報は、P13~14特集②へ

3月

2月

CSR  
PICK UP

## 日本経済新聞社第17回「環境経営度調査」で金融部門第2位に

「環境経営度調査」は、企業が環境対策と経営効率の向上を両立しているかを評価することを目的に、日本経済新聞社が実施している調査です。サプライチェーン(供給網)全体の温暖化ガス排出量をみる国際基準「スコープ3※2」に国内非製造業で初めて全対応したことなどが高く評価され、昨年より1ランクアップし金融部門で第2位になりました。

2014  
1月

12月

事業

### 大阪シティ信用金庫と業務提携

新聞掲載(日本経済新聞14年2月10日付)

➡ 関連情報は、P13~14特集②へ



11月

10月

IR

### IRサイト ダブル受賞

日興アイ・アールの調査で15位、大和インベスター・リレーションズの調査で優良賞に輝きました。

IR

### 「JPX日経インデックス400」に選定

新聞掲載(日本経済新聞13年11月7日付)

CSR

### 「SMBCサステナビリティ評価融資」にて高評価を取得し資金調達を実施

新聞掲載(日刊工業新聞13年10月9日付)

CSR

### ピンクリボンシンポジウム・各地スマイルウォークに参加



CSR活動の詳細はHPをご覧ください。

リコーリース CSR

[www.r-lease.co.jp/csr/](http://www.r-lease.co.jp/csr/)

[HOME](#) [CSR](#)



IR活動の詳細はHPをご覧ください。

リコーリース IR

[www.r-lease.co.jp/ir/](http://www.r-lease.co.jp/ir/)

[HOME](#) [IR・財務情報](#)



最新情報、ニュースリリースはHPをご覧ください。

リコーリース ニュースリリース

[www.r-lease.co.jp/info/news/](http://www.r-lease.co.jp/info/news/)

[HOME](#) [企業情報](#) [ニュースリリース](#)



# リコーリースダイジェスト

2013  
4月

## 再生可能エネルギー関連のリース取扱高を3倍に拡大

事業 新聞掲載(日本経済新聞13年5月18日付)  
➡ 関連情報は、P15~16特集①へ



## 介護施設開業のための融資を開始

事業 新聞掲載(日刊工業新聞13年5月24日付)  
➡ 関連情報は、P15~16特集①へ



CSR 日経WOMAN  
「女性が活躍する会社Best100」に  
3年連続ランクイン

5月

IR 第37回定時株主総会開催

CSR カーボンオフセット総会  
来場株主の交通移動等によるCO<sub>2</sub>排出量を測定し、  
排出量取引によって相殺する取り組みを行いました。

6月

IR 社会貢献型株主優待「緑の募金」に寄付

CSR ➡ 関連情報は、P9 IRひろばへ

7月

CSR 次世代認定マーク  
「くるみん」4期連続取得

新聞掲載(日刊工業新聞13年8月16日付)



8月

IR 個人投資家向け会社説明会に参加

CSR ➡ 関連情報は、P9 IRひろばへ

9月

CSR 非製造業初「スコープ3※2」を算出、開示

新聞掲載(日経産業新聞13年9月27日付、  
日本経済新聞13年9月30日付)

## 用語解説



### ※1 DBJ健康経営格付

日本政策投資銀行(DBJ)の独自評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価するもので、その評価に応じて融資条件が設定されます。

### ※2 スコープ3

国際的なガイドラインGHGプロトコル・イニシアチブが定めた排出量算定基準。自社の事業活動だけでなく、お客様先でのリース機器使用や従業員の通勤や出張移動に排出されるCO<sub>2</sub>を算出し、環境経営を推進します。

カレンダー中央の  
丸い写真は?

「RICOH THETA (リコー・シータ)」 [theta360.com/ja/](http://theta360.com/ja/)  
中央に使用している写真は、シャッターを切るだけで撮影者を取り囲む全天球  
イメージを撮影できるカメラ「RICOH THETA」で撮影しました。



2013年度のさまざまな活動を  
カレンダー形式でご紹介します。

## Service. 4 ドクターサポートローン

クリニック  
開業融資

開業地のロケーション調査から事業プランの策定、資金調達、機器導入、許認可業務など開業をトータルにお手伝いしています。



こんなシーンで  
役立っています!

医療施設の開業から運営まで全方位支援

## Topics!!

大阪シティ信用金庫と  
業務提携

介護サービス事業者向けの融資保証で、大阪シティ信用金庫と提携しました。民間保証が付いた通所介護施設の開設資金向け融資は日本で初めてです。

## Service. 5 ケアワークサポートローン

開業や事業所開設に伴う多額の投資を、資金融資によってサポートする介護事業者向けのローンです。2014年1月に大阪シティ信用金庫と業務提携し、より多くの介護事業者へ金融面での支援を拡大しています。



こんなシーンで  
役立っています!

介護施設の開業・増設の  
ファイナンスサポート

## Service. 6 各種ローン

自動車ローン、住宅ローンなどの個人向けローンサービスを展開しています。自動車ローンは新車・中古車を問わずご利用いただけます。



こんなシーンで  
役立っています!

お取引先の社員の方々の  
充実した生活をサポート

## Topics!!



介護事業経営支援サイト「けあコンシェル」では、さまざまな介護事業者向けサービスをご紹介します。

[www.r-lease-cc.jp/](http://www.r-lease-cc.jp/)



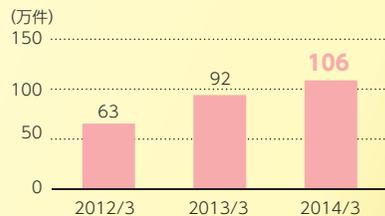
「特集②」金融サービス事業

# 社会に役立つ リコーリースの金融サービス

## Service. 1 集金代行サービス

提携する金融機関・郵便局やコンビニエンスストアとのネットワークを利用して、集金業務を代行し、お客様の回収業務の効率化に貢献しています。1件の請求からご利用可能で、導入費は無料。導入後のサポートも充実しています。

### ■集金代行サービスの月間取扱件数



こんなシーンで  
役立っています!

銀行口座引落・コンビニ収納で、  
回収業務をスマート化

## Service. 2 介護報酬ファクタリングサービス

介護保険給付費を当社が前払いすることで、介護報酬が入金されるまでに発生する人件費や経費などの運転資金を支援しています。

### ■介護報酬ファクタリング取扱高



こんなシーンで  
役立っています!

介護事業所の運営をサポート

### Topics!!

#### (株)Casaと業務提携

賃貸住宅の家賃保証サービスを手掛ける(株)Casaと資本・業務提携しました。家賃の集金代行サービスなどで協業を進めます。

## Service. 3 リコーグローバルマネーカード

世界200カ国、200万台以上のATMで利用が可能な海外専用の前払(プリペイド)式Visaカードです。海外への出張や旅行をサポートしています。



こんなシーンで  
役立っています!

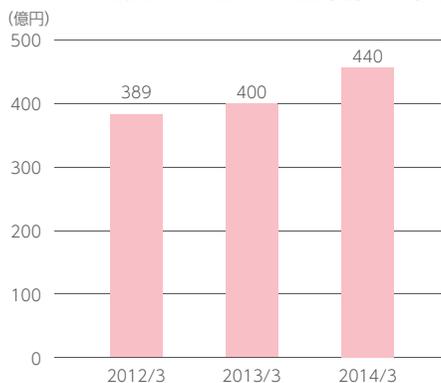
海外出張時の  
経費精算・送金業務の負担を軽減

お客様の経営・業務効率化を支援する金融サービスを展開し、社会に貢献しています。

## 医療・介護分野

介護サービス事業の資金事情にあわせた商品で、  
お客様の開業を支援します。

### ■リース・割賦事業 医療・介護分野の取扱高



高齢化社会の進行に伴い、医療・介護サービスの充実は重要な社会的課題となっており、とりわけ歴史が浅い介護サービス分野での基盤づくりは急務とされています。当社は医療分野で培ったファイナンスに関するさまざまなノウハウを活かし、介護分野の開拓に取り組んでいます。開業や事業所開設を行う介護事業者に向けた多彩な商品を取り揃え、トータルにサポートしています。



ここ数年、都市部を中心に介護サービスのニーズが高まっており、特にデイケアやデイサービス等の通所型の居宅サービスの開業・開所が増加しています。クリニックなどの医療機関と違い、施設の規模に応じて利用者の定員があるため、利用者を増やすためには施設を増やす必要があります。当社では、業界の資金事情を深く理解し、開業のノウハウと併せて、リースやローンをはじめさまざまな金融商品を提供することにより、事業者のNo.1パートナーとなることを目指しています。

医療コンサルティング室 栗原 孝夫

### お客様の声

#### 開業ノウハウを熟知したリコーリースの トータルサポートに大変助けられました

レッツ倶楽部中央林間の開業にあたっては、開業資金の融資、リース、ファクタリング、保険など、全面的にサポートしてもらいました。私どものような施設は手元資金に十分な余裕がないと運営できないので、リハビリテーション機器や車両、コピー機など高額な設備のほとんどをリースで導入できて非常に助かりました。他にも営業担当の方が開業に必要な要件を熟知していて、的確にアドバイスしていただき大変ありがたかったです。また、これらのさまざまな取引を一社にまとめたことで、内部の管理業務の効率化にも役立っています。これからもぜひ支援していただきたいと思います。

レッツ倶楽部中央林間 代表 高田 栄人 様



詳細はHPをご覧ください。

リコーリース コンサルティング

検索

[www.r-lease.co.jp/service/](http://www.r-lease.co.jp/service/)

HOME サービス

## 環境関連分野

再生可能エネルギーの普及を促進。  
持続可能な社会づくりに貢献しています。



リースを活用して設置された太陽光発電設備

当社は新エネルギー時代の到来にさきがけ、環境・新エネルギー関連分野の開拓を各地で推進しています。再生可能エネルギーの主力である太陽光発電では、2012年施行の「固定価格買取制度\*1」を機に参入事業者が増加しており、今後も大口案件の需要の拡大が見込まれます。

また、小口の設備・機器に関しては、低炭素機器のリース導入を支援する「エコ・リース促進事業補助金制度\*2」を活用したお客様へのご提案を進めています。



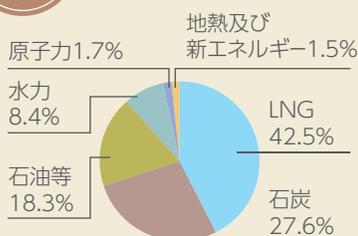
「特集①」リース・割賦事業

## 成長分野への取り組み

成長が見込める  
環境関連分野、医療・介護分野の  
取り組みをご紹介します。

### 豆知識

#### 化石燃料と輸入に頼った日本のエネルギー構造



日本のエネルギー自給率はわずか6%と低く、電力のほとんどを海外から輸入した化石燃料に依存しています。また、再生可能エネルギーの利用がほとんど進まないことから、政府は、さまざまな制度を設け、日本のエネルギー問題に取り組んでいます。

日本の年間発電電力量の構成(2012年度)  
(出典)電気事業連合会「電源別発電電力量構成比」

太陽光発電設備リースの特徴は、期間が10年以上と長期であること、固定価格買取制度による売電(発電した電気を大手電力会社に売ること)が前提となることなどが挙げられ、リース会社は、長期にわたる事業リスクを見極めながら債権を保全する工夫が求められます。当社では事業リスクを抑えつつ、よりたくさんのお客様のお役に立てるよう営業活動を展開しています。これにより、再生可能エネルギー普及の一助となり、持続可能な社会づくりに貢献したいと考えています。

特機営業第二部 鈴木 啓之



### 用語解説



#### ※1 再生可能エネルギーの固定価格買取制度

2012年7月施行。再生可能エネルギー設備でつくられた電力を、大手電力会社が国の定めた価格で一定期間、買い取るというルールを定めた制度。

#### ※2 エコ・リース促進事業補助金制度

2011年6月施行。環境省が実施する資本金10億円未満の企業などを対象にした低炭素機器リース導入補助金事業。



## 当社独自の「販売支援リース」と当社の特長を確認!

### 販売支援リース

年間取引件数  
**40**  
万件

ベンダー<sup>※3</sup>と連携してより多くのお客様の設備導入をリースで支援します。

#### リコーリース

##### ITインフラ

##### 【Web審査システム】

ベンダーからの審査依頼をWebで受付・回答

##### 【スコアリングシステム】

データの蓄積による当社独自の審査システム

##### 【イメージワークフロー】

審査・契約の書類をデータ化し、業務効率化を支援するシステム

#### 問い合わせ



#### 審査



#### 営業

【ベンダーに対して】  
さまざまな要望に対する相対対応やご提案



【お客様に対して】  
当社のさまざまな商品のご案内やご提案

#### 契約



ベンダーからの問い合わせ、審査申し込みにすばやく回答

提案

提案

丁寧に正確な契約受入(処理)を実施

ベンダー  
**6,000**  
社

ベンダー(販売会社)



取引社数  
**40**  
万社

お客様



「販売支援リース」を活用し  
営業提案活動の効率アップ

### 特長・強み

中小企業<sup>\*1</sup>を中心とした顧客基盤



お客様の98%が中小企業

貸倒れリスクが分散された優良な営業資産



少額な契約を40万社にリスク分散

好条件での資金調達を可能にする高い格付<sup>\*2</sup>

S&P (Standard & Poor's)	A
R&I (格付投資情報センター)	A <sup>+</sup>
JCR (日本格付研究所)	AA <sup>-</sup>

<sup>\*1</sup> 中小企業の定義：製造業の場合、資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社ならびに常時使用する従業員の数が300名以下の会社および個人を指します。(中小企業庁)

<sup>\*2</sup> 格付：格付は公正な第三者である格付会社が、資金調達者の債務履行能力または個別債務(社債、ローン、CP等)の履行確実性を判定・表示したものです。格付は、格付会社が独自に定める格付記号によって表現され、比較可能になっています。

#### 用語解説



※1 **フィナンシャルサービス**  
当社が提供するすべての商品・サービスの総称。

※2 **取扱高**  
リース、割賦および融資を契約実行した金額の総額。

※3 **ベンダー**  
リコーグループの販売会社、事務用機器・情報関連機器や医療機器・環境関連機器等を扱うメーカーや販売会社など当社にとって重要なパートナー。

## 金融サービス事業



集金代行  
サービス



介護報酬  
ファクタリングサービス



カード  
事業



法人向け  
融資



「事業紹介」

# リコーリースの 事業と成長

### リコー関連



複写機  
複合機



デジタル印刷機、  
プリンター



LED照明

### 重点分野ほか



医療機器



事務用機器・  
情報関連機器



産業工作機械



環境関連機器



車両・輸送用機器

取扱高<sup>\*2</sup>の  
分野別内訳

リコー関連以外が、

約**6割**  
を占めます



## リース・割賦事業

### リコーリースの成長ステップ

1st

リコーリースは、リコー製品の販売支援を目的に設立。  
独自の「販売支援リース」(次頁参照)を磨き上げてきました。

2nd

販売支援の価値提供を、リコー関連以外に拡大。  
医療、環境関連機器など重点分野の取扱高を拡大。

3rd

40万社に広がったお客様に  
融資や集金代行サービスなど金融サービスを展開。

\*1 2つの事業を軸に総合的な  
フィナンシャルサービスを提供します。

証券コード：8566

# 事業のご報告

2014年3月期

(2013年4月1日～2014年3月31日)

## 事業理解編

### リコーリース株式会社

リコーリースの事業と成長 ..... 18

特集

①成長分野への取り組み ..... 16

②社会に役立つリコーリースの金融サービス ..... 14

リコーリースダイジェスト ..... 12

リコーリース株式会社 〒135-8518 東京都江東区東雲1-7-12

お問合せ先：経営企画室 TEL：03-6204-0608 E-mail：ir@rle.ricoh.co.jp [www.r-lease.co.jp/](http://www.r-lease.co.jp/)

本冊子はカラーユニバーサルと環境に配慮した製本方法を採用しています。



糊付製本